

昭和 44 年 7 月 1 日

発行所

山武郡横芝町横芝636番地
横芝町役場
電話 04798-2-1111(代)
郵便番号 289-17

横芝町の人口と世帯

<5月31日 現在>

常住人口	11,866人
男	5,604人
女	6,262人
世帯数	2,802戸



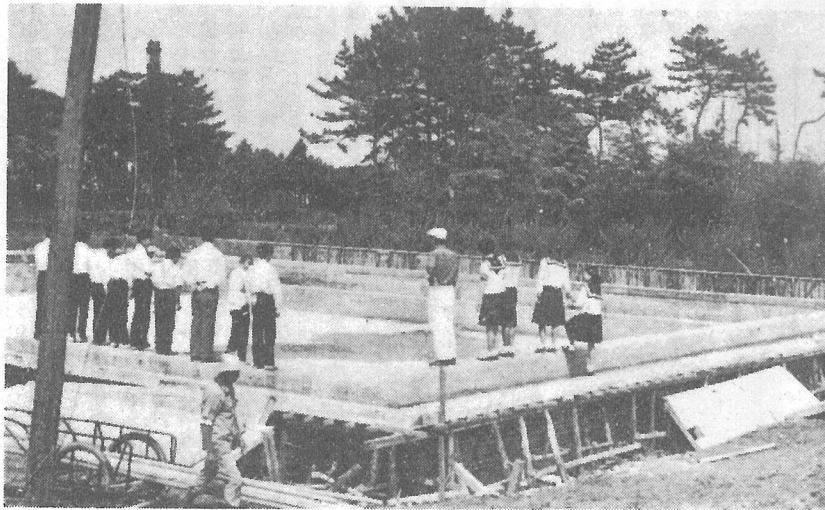
広報

横芝

横芝に急行が止まる

—七月二十日から—

横芝駅の急行列車停車について 今年夏の間だけ下り十時一
分、上り十七時五十五分、十
分、九時五十五分(日曜のみ)停
止して陳情していましたが、



<写真は完成間近の横芝中プール>

“もうすぐ出来上るね”

プールの完成を待ちか ねる横中生徒と先生

横芝中
校(土屋武
一校長)の
プール工事
は急ピッチ
で進められ
ていますが
生徒の皆さ
んや先生方
は工事の進
行をもどか
しそくに眺
め、生徒さ
んの中には
もう水着の
心配をして
いる者もい
るといふこ
とです。

プールは二五メートル、
ハコスの公式標準型で、工
費一、七二四万円を予定、う
ち、一、二万五千円が国県の
補助、地方債六〇〇万円が残
り、〇一、一万五千円が町費
で賄われます。このプールが
完成しますと、町内小中学校
は全部プールを持つことにな
り、一貫した指導が出来るの
で、カナツチ少年やドビン娘
は「近いうちに泳ぎたい」とい
う声も出ています。先生方も
「近いうちに泳ぎたい」とい
う声も出ています。先生方も
「近いうちに泳ぎたい」とい
う声も出ています。先生方も

山武郡武道大会
で気を吐く
—剣道は一般中学
共に優賞—
第八回山武郡北部武道大会
は、六月一日蓮沼村を会場と
して行なわれ、参加した六チ
ームによって覇を競いました
横芝町は、剣道の部で一般、
中学共に一位、柔道の部は惜
しくも三位(中学の部)でし
た。



車することに決りました。
鉄道輸送は、自動車の普及
によって貨物客ともに奪われ
た形でありますが、最近の交
通渋滞により鉄道の高速、大
量の輸送が欠くことの出来な
い魅力となつていますが、観
光ブームの折から九十九里浜
の観光開発に当局が注目する
ようになり、今度の停車が実
現したものであると思いま
す。しかし臨時と言うことで
なく恒久的な停車を望む声は
横芝町を中心とする、周辺の
利用者から切実な願いとして
沸々と湧き上がっています。

生徒全員交通災害保険に

—町で三分の一を補助—

交通災害対策については、
ただ今関係機関はもとより全
町民が総力を挙げて事故防止
運動に邁進してはいますが、
「運動災害」という悪魔は、何
時私達の身辺を襲うか分りま
せん、〃万一交通事故に遭っ
たならば〃と誰の心の隅にも
そんな心配が付まっています。
特に入院の医療費等を考えま
すと脊筋に水の流れる思いが
します。そこで「被害者を救
済し、また、お互いに助け合
いましょう」と、昨年九月か
ら交通災害共済制度が発足
し、既に十ヶ月余りが過ぎま
した。一方、交通事故は依然
として衰えず、むしろ増加し
ている有様です。特に幾つか
の学童事故はこの制度を改め
て認識してきた模様で、五月
末日現在二、二〇八名(加入
率一八%)の加入者を得てお
ります。

町では、六月一日から管内
の中学生、小学児童全員をこ
の制度に加入させる方針を打
出し、保険料一八〇円の三分
の一の六十円を補助すること
を定めました。交通戦争とさ
え言われる交通激化の近頃「
耳よりな話、嬉しい限りで
す」と保護者の方々はじめ学
校関係者の評判は上々です。

選挙人名簿の登録方法が 変わります

実施は七月二十日から

此の度公職選挙法の一部が改正され選挙人名簿の登録方法が大巾に変わりました。

今までは新らしく選挙権を取得しますと選挙人名簿登録申請書を選挙管理委員会に提出しなければ名簿に登録されませんでした。七月二十日からは引続いて三ヶ月以上住民基本台帳に登録されている者の中から選挙管理委員会が有権者を見付け出して職権に登録する//ということになりました。住民基本台帳に記録されていなくても事実上その町に住んでいれば本人の申出によって登録されましたのが、これからは、住民基本台帳に登録されていなければ、住民基本台帳に登録されていなければ、選挙権を得ていない者は例え選挙権を得ていない名簿には登録されない、というように従前とは全く異なりました。

新らしくこの町に住居を移して来た場合、住民基本台帳に登録されるように正しい方法で転入手続きを済ませておきますと、三ヶ月過ぎた後の名簿登録時期には自動的に登録されるという訳です。特に御注意願いたいことは、今まで選挙人名簿に載っていた者でも、住民基本台帳に記

録されていないと七月二十日付で選挙人名簿から抹消されてしまいますので、正しい転入手続きにより選挙人名簿登録漏れのないようにしていただきたい、ということになります。

それから名簿登録の時期も今までは三、六、九、十二の各月毎に行なわれていたものが、これからは、原則として毎年一回、九月一日現在を押えて九月十日に行なう定時登録と、選挙のある時にこれを管理する選挙管理委員会が期日を決めて行なう、選挙時登録の二つがあります。このほか当然資格がありながら脱漏等の理由で登録されなかったことを、当該選挙管理委員会が発見して行なう補正登録があります。

定時登録が終了すると、九月十一日から十五日までの五日間、また選挙時登録については、その選挙管理委員会が決める時期に公開縦覧を行ないますので、その期間に「自分の名が登録されているか否かを確認」することができま

すし、また、脱漏や誤謬を認められた時には選挙管理委員会に異議の申立//もできる訳です。

終りに名簿から抹消されるのはどんな場合かを申し上げますと、①死亡した時、②日本の国籍を失った時、③誤って登録された時、④この町から転出した日から四ヶ月経った時となっております。

以上いろいろ選挙人名簿登録方法改正点を上げましたことが、住民基本台帳に登録されていない者は、事実上はこの町に住んでいても、選挙人名簿登録の対照と認められませんが、横芝町内に住んでいない者で、若し未だ正しい転入手続きが済んでいない者は早速役場住民課窓口でその手続きをして下さい、ということ

優良納税組 合長褒賞

恒例の納税組合長会議が、去る五月三十日役場で開催されましたが、その席上山武支庁長および町長から、次の方々に表彰状並びに感謝状が贈呈されました。

- 町長表彰状 吉岡 常二
- 町原納税組合長
- 町長感謝状 笹本金次郎
- 東町第一の三納税組合長
- 山武支庁長感謝状 田子勇三郎
- 横芝局納税組合長
- 三軒家納税組合長 伊藤 馨

皆さんの税金は？ 43年度税収状況

出納閉鎖の五月三十一日、税務課から町税収納状況が発表されました。

この町税は四十三年度に、皆さん方から納めていただいた税金ですが、主なものを拾ってみますと、

- ▲固定資産税 課税額二、八二四万一千円に対し、収納額二、八〇六万四千円、収納率九九・四%
- ▲町民税 課税額二、二七万四千円に対し、収納額二、二七二万二千円、収納率九九・八%
- ▲軽自動車税 三二三万七千円に対し、収納額三二二万四千円、収納率九九・三%
- ▲たばこ消費税 課税額一、二二五万三千円に対し、収納額一、二二五万三千円、収納率一〇〇%
- ▲国民健康保険税 課税額三、二七六万五千円に対し、収納額三、二三六万七千円、収納率九九・八%

このことは、ひとえに町民

今回栄えある受賞をされた方々は、多年納税組合長として、常に地区組合員の先頭に立ち納税思想の普及に尽力された功績によるものでした。改めて感謝と御祝いを申し上げたいと思います。

の皆さんの、税に対する深いご理解とご協力による現われであると確信致します。町では「この尊い税金を一円たりとも無駄に使うことは、ゆるされないのだ、」と言う覚悟をもって、計画的な行財政の運営をはかり、住民サービスの目標である住み良い明るい町づくりに役立てようとしております。

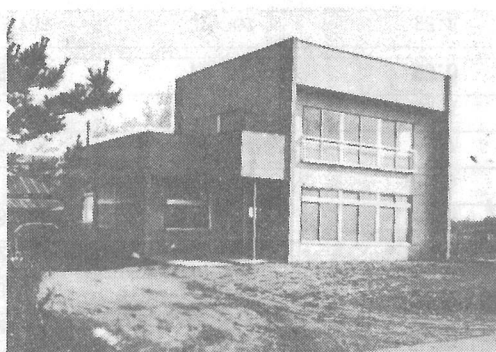
昭和 43 年度町税収納状況

税 目		課 税 額	収 納 額	収 納 率
現 年 度 分	固 定 資 産 税	28,241	28,064	99.4
	町 民 税	22,774	22,722	99.8
	軽 自 動 車 税	3,237	3,214	99.3
	た ば こ 消 費 税	12,253	12,253	100.0
	電 気 ガ ス 税	8,461	8,461	100.0
分	鉦 産 税	72	72	100.0
	計	75,038	74,786	99.7
	滞 納 繰 越 分 計	987	478	48.4
	合 計	76,025	75,264	99.0
国 民 健 康 保 險 税	現 年 度 分	32,765	32,367	98.8
	滞 納 繰 越 分	871	424	48.7
	合 計	33,636	32,791	97.5

鰻上りの発展

養殖漁業に意気揚る漁協
憩の場漁業協同館も完成

横芝町漁業協同組合（渡辺 勅夫組合長）では、四十三年 置事業Ⅱ鮎養殖Ⅱ（事業費三 六五万円）、漁業協同館建設 度漁業構造改善事業の一環と （工費三四〇万円）を計画 して、加工施設事業（事業費 六三七万円）、淡水蓄養殖設 置、六月十日 竣工を挙行 しました。漁 業協同組合で は、沿岸漁業 の不振から、 養殖漁業（養 鰻）に転換し て以来六ヶ年 が経過してお りますがその 成果は徐々に 上り、明日へ の希望が見え 始めています。 折柄、これら施



写真は漁業センターともいえる協同館全景

施設が完成 して、六月十日 竣工を挙行 しました。漁 業協同組合で は、沿岸漁業 の不振から、 養殖漁業（養 鰻）に転換し て以来六ヶ年 が経過してお りますがその 成果は徐々に 上り、明日へ の希望が見え 始めています。 折柄、これら施

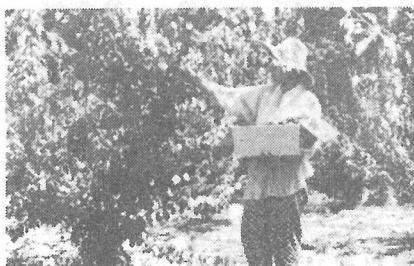
日赤募金目標額にあと一歩

（六月十四日現在）

町民の皆様は御協力をいた だいております。赤十字社資増 強運動は目標額一八〇、〇〇〇 〇円に対し、募金額一七〇、〇 八六三円と目標達成にあと一 歩となりました。 日赤では、皆様からいまだ いた募金をいろいろな事業に

活用しておりますが、特に本 年は、▽災害救護▽血液事業 △新興国赤十字社援助▽交通 災害防止と四本の柱を重点 に、運動の趣旨に基づいて、 平和な明るい社会の建設に邁 進してゆくと述べています。

設の完成は一段と養殖業に拍 車をかけるでしょう。 この加工場や養殖場は、今 後、経営と生産の場となり、 漁業協同館は研究の場である と共に憩の場となつて、これ ら施設が十分に活用されれば 組合の繁栄と組合員の福祉向 上が約束されるものと期待さ



坂田の梅初出荷

四年前の昭和四十年本紙で「花も実も ある話」とおしらせされた坂田の梅林が今 年はよく実り、植付以来始めての出荷を しました。白加賀特有の丸とした大粒 の実の手ざわりは収穫する人々の心をも 楽しませている。

町内小学校と保育園
新入児童に記念品

―社福協が―

横芝町社会福祉協議会では、町内小学校新入生と保育 所児童に、本年度の入学、入 園を祝いその記念として次の 品々を贈りました。 △新築小学校に電気時計三個 大総小学校、上塚小学校に 図書 各保育所に夏物ビニール帽

この思いがけない贈物は、そ れぞれ欲しかったものばかり ですので、学校や施設の先生、 保母さんにはもとより、児童、 園児も喜びに湧いています。

横芝俳壇

六月例会作品集抄

湯上りの頬こわばりて麦の秋
鳥沼 高登 孝子
葉影の梅脊伸び老ゆや梅雨晴
栗山 小沢 春光
これは 東町 石川 寄水
ここはまだ石ころ路なる青田
かな 栗山 小沢 春光
デーゼルカー現われ来る青田
かな 栗山 小沢 春光
鉄かんの巨、山越えて来し青

田かな
街の灯が岬の如き青田かな
栗山 若梅あやめ
麦秋や刈り終えて見て野の広
さかな
ふる返る程色鮮やかな大茜
古川 藤代 ゆう
収容の子と別れ来て夏雲
歌声に和すことみどり次々と
栗山 田島 千女
梅雨曇る桃の素肌は夜の深み
梅雨冷えの会議の膝の小さざ
みに
清水 川島 松露
徐ろに煙草喫えて青田見る
梅雨晴やママの疲れを懇ろに
清水 斎藤ちくろ
青田尽きビルの白さが暮れ残
る 黄合羽の青田を遠く廻りゆく
東町 玉虫たけし
梅雨晴やはじける子等の声し
ばし

夕焼や少年丘より鳩放つ
清水 伊藤美佐子
梅雨晴間結びの固き荷をほど
く 蓮沼 川島 啓明
花栗の香り幾度もちり捨てに
防具付けし童眼並び梅雨晴る
梅雨の窓猫と話す女はひとり
横小 古内 青人
拗ねる小女梅雨雲重ね来る暮
色 齒科混む梅雨冗舌でいて他人
の顔

午後二時Ⅱ締切厳守Ⅱ
横芝小学校応接室に於て
兼題Ⅱ「汗」「冷奴」通して
五句

有線加入者の異動
有線放送電話加入者の異動をお知らせします

部	落	氏	名	番	号
新規加入	屋形南	日本	天然ガSK	106	15
			海保利雄	107	16
	上町3	鈴木	義美	37	12
	上町3	鈴木	正義	56	18
	上町3	吉川	保男	56	17
	東山4	多田	金次	65	18
	東山4	向後	秋光	70	2
	東山4	須合	幸	85	13
	鳥喰新田	松田	勤	70	16
	小堤	伊藤	正一郎	20	1
脱退	栗山4	須合	仙太郎	85	13
			本寅	20	1
	小堤	野	鈴木	16	16
	谷牛	熊	方	8	15

回線移動

本町	3	川島	忠	56	16
----	---	----	---	----	----